

実務従事案件

案件No. 09-113-S0069
中小書籍取次業における
顧客店頭での活性化提案

診断日程 : 10/15(木)~12/15(火)にかけて複数店舗の診断を予定・日程調整は可能

診断日数 : 6日間/1店舗

募集人員 : 15人(5人/1店舗(最低催行人数3人))、

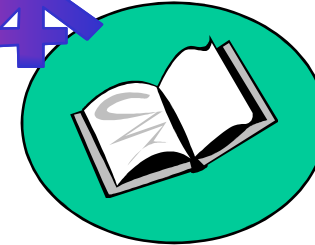
年内3~5店舗を予定。

出版業界(出

版・取次・書店等)関係の方はご遠慮下さい。

案件の特長

自由価格本



案件の特長

診断テーマ	顧客立地による商圈分析（主に消費者趣向の推計）
診断企業の特長	出版業界における特殊市場開拓の先駆的存在
企業側の 診断メリット	顧客店頭における販売活性化策への活用 循環型社会形成への社会貢献活動の推進
参加者のメリット	出版業界における新流通システム作りへの参加機会となる 出版流通における商品戦略のための診断・助言が期待されている 今後も業務継続が可能

消費者

商品(自由価格本)
の流通経路

書店

取次店
A社受診企業

出版社

競合他社
取次店A社
受診企業

顧客店頭
書店
百貨店
量販店
ホームセンター

消費者

新刊

新刊

新刊

返品

返品

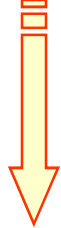
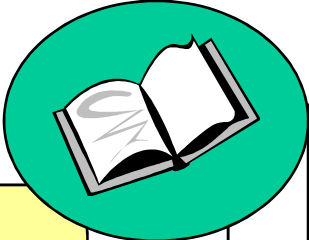
自由価格本

自由価格本

自由価格本

消化率の向上
返品率の低減

診断店舗



期待されている助言 (返品率・消化率の向上)

- 立地特性による売れ筋書籍の提案
- 商圈顧客の趣向推測による売れ筋商品の提案
- 衝動買いを誘発するPOPの提案
- 店舗特性による売り場づくりへの提案
- 循環型社会への貢献活動の主張(リデュース(抑制)、リユース(再使用)、リサイクル(再資源化)のうちリユースを推進)。